

10/24 公益社団法人 宜野湾青年会議所
アワードライブラリー受賞報告



宜野湾青年会議所(宮國靖理事長)の皆さんが市役所を訪れ、2018年度アワードライブラリーにおいて、3月に普天間第二小学校で開催した「SMILE BY SNOW PROJECT」が、優秀賞を受賞したことを報告しました。同事業は、クラウドファンディングを活用して寄付を募り、北海道の地から雪を運び、グラウンドで雪遊びをしてもらい、子ども達に笑顔になってもらう目的で開催されました。

10/26 キミの住む未来は、君が決める
高校生まちづくりコンテスト報告会



宜野湾市・中城村・北中城村に住む高校生を対象に、自らの地域の将来像を自分たちで考え、その内容をそれぞれの手法でプレゼンテーションする「高校生まちづくりコンテスト」で良い評価を受けた、宜野湾高校の生徒の皆さんが松川市長を訪ね、電柱の地中化や駐車場の配備等、それぞれの「まちづくり案」の政策提言を行いました。

10/31 お菓子をくれないと、イタズラしちゃうぞ
ハロウィン！ 仮装した子ども達が市役所を訪問



▲ わらびの森幼児学園



▲ さつき認定こども園



わらびの森幼児学園とさつき認定こども園の園児たちが市役所を訪れました。ディズニーやジブリなどのキャラクターの仮装や、自分たちで手作りした衣装に仮装した園児たちは、仲良く市役所内を「トリック・オア・トリート」と声を掛けながら練り歩きました。市長室前に到着した園児たちは、魔法使いに仮装した松川市長から「元気よく、すくすくと育ってください」とジュースをもらいました。

10/25,31 緑と水のおくりもの
嘉数小学校、はごろも小学校でターンム学習



▲ 嘉数小学校の様子



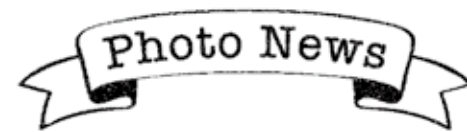
▲ はごろも小学校の様子

市の特産物であるターンム(田芋)を児童たちに知ってもらうため、大山区の伊佐實雄氏を招いての特別授業がありました。伊佐氏は長年、大山ターブックウ(田んぼ)で農業を営み、その経験を活かし市内小中学校での食育やキャリア教育にご協力いただいています。話を聞いた児童からは「今年の台風は大丈夫だった?」「甘いターンムとそうじゃないものを見分ける方法は?」「田んぼにはどんな生き物がいるの?」など多くの質問が飛び交い、充実した授業内容となりました。

宜野湾市のいろいろな話題



こみゆにてい 見聞録



— 市の動きやまちの出来事をお届けします! —

10/4, 11/7 「下水道の日」イベント
宜野湾市マンホール蓋をプレゼント



▲ 10月4日 大城様(中央)



▲ 11月7日 洲崎様(右から2番目)



▲ 宜野湾市マンホール蓋
市民の躍動と天女のはごろもを表現しています。

9月10日の「下水道の日」に合わせて、下水道の普及啓発を図ることを目的に、沖縄県と21市町村による、初の「沖縄県マンホールスタンプラリー」を開催しました。各市町村のデザインマンホールのスタンプを22ヵ所に設置し、集めたスタンプ数に応じてオリジナルグッズをプレゼントするという企画でした。全て集めた方の中から抽選で2名様に、本物の「宜野湾市マンホール蓋」が贈呈されました。

10/22 監査委員辞令交付式
新しい監査委員に呉屋等氏



第417回市議会定例会にて議会の同意を得た呉屋等市議会議員が、新たな監査委員として辞令を受けました。呉屋委員は「市民の目線、立場になってしっかりと行政運営が執行できるよう頑張ります」と語りました。監査委員の任期は4年となっており、宮城豊信代表監査委員とともに市の行政事務の効率的な執行を支えます。

10/23 県大会でも多くの市内選手が入賞しました
宜野湾市身体障がい者福祉協会来訪



10月に開催された「第18回全国障害者スポーツ大会」に出場した謝花良幸さんをはじめ、市身体障がい者福祉協会(奥間朝彬理事長)の皆さまが松川市長を訪ね、大会の報告を行いました。陸上競技800mの部で、銀メダル(2位)を獲得した謝花さんは「次回大会でも入賞できるよう頑張るとともに、スポーツイベント等を通して市にも貢献していきたい」と語りました。